

タイ語科

タイ語講座は基礎、初級、中級、上級の4つの級から構成されています。受講者は自分のレベルと目的に合った講座を自由に選択して受講できます。特徴として基礎、初級、中級は、読み書きを中心とする読解講座と、発音や会話を中心とする会話講座として、目的別に分かれています。上級は、読む、書く、聞く、話す、4つの言語能力を養成する総合的な講座となります。同じレベルにある2つの講座を同時に受講するセット科目を受講すると、学習効果も上がり、受講料も割引になるので、お時間がある方には週2回受講をお勧めします。(単科講座を個別に複数受講しても受講料の割引はありません。)各級の講座内容は次の通りです。

級	講座内容
基礎	<u>読解Ⅰ</u> :タイ文字を初めて習う方のための講座です。子音文字、母音記号、声調符号、基礎レベルの読み規則を少しずつ紹介していきます。単語や短い文章を読んで意味と文法を習います。
	<u>会話Ⅰ</u> :タイ語会話を初めて習う方のための講座です。タイ語の全般的な特徴について紹介します。会話に必要な発音、文法、そして日常よく使う単語やフレーズなどを学びます。 <u>発音記号も用いて</u> 一つの単語を構成する子音、母音、声調をそれぞれ徹底的に練習し、平叙文、疑問文、否定文などの文の組み立て方を学習することによって、基本的な会話力を養います。
初級	<u>読解Ⅱ</u> :基礎に引き続き、読み規則を習います。単文や複文を読んで初級レベルのタイ語を習得します。
	<u>会話Ⅱ</u> :「基礎 会話Ⅰ」に引き続き、初級レベルの語彙や表現を増やしていくと同時に、簡単な会話も習得します。テキストは「基礎 会話Ⅰ」コースと同じもので、第13課から学びます。なお第13課からは内容がタイ文字のみとなっていますが、授業開始時に配布した発音記号のプリントで対応します。
中級	<u>読解Ⅲ</u> :基礎と初級と同様に読解力の育成をします。日常に必要な単語を覚えます。多くの表現方法を学ぶため、2～3行の作文を毎回宿題にします。
	<u>会話Ⅲ</u> :発音記号を使わずタイ文字のみで授業を行います。新しい文法や表現、単語などを学習し、正確に使えるようになることを目標とします。また、日常生活におけるさまざまな場面を想定して会話を学習します。自分の意見も言えるように練習していきます。
上級	<u>総合 A、総合 B</u> : 日常会話や旅行会話からもう一步進めて、タイの文化や生活様式等を題材に「読む、書く、聞く、話す」といったタイ語能力の総合的な向上を目標とします。さらに、タイの文化、習慣、さまざまなタイ社会に関する知識も学び、実用的で自然な表現や単語も紹介していきます。タイ語の定着を図るために、分かりやすい授業を心掛けます。授業内容や進め方等に関する詳細につきましては、各講座案内をご覧ください。

<修了条件>

上級の2講座をすべて合格した場合、タイ語科講座の課程修了となり、希望者には修了証を発行します。1学期に1講座ずつ受講をする場合は、期を空けずに連続して残りのクラスを受講し、合格をすると修了となります。

上級以上のレベルの人には、特別講座に「セミナークラス」があります。詳細は慶應外語 Web サイトにてご確認ください。

<http://www.fl.s.keio.ac.jp>